

福岡レフェリースクール 2023

(公社) 福岡県サッカー協会 審判委員会
福岡レフェリースクール事務局

レジュメ

1. 目的

2. 活動内容

2-1 競技規則講義について

2-2 競技規則テストについて

2-3 体力テストについて

2-4 実技試合について

3. 昇級について

3-1 4級取得について

3-2 3級昇級について

3-3 2級昇級について

4. 受講することで得られるメリット

1. 受講することで得られるメリット

- 3級へのスムーズな昇級、2級への昇級のチャンス
- 年間を通じて多くの試合を担当できます。
- ほとんどの試合で審判インストラクターからのレクチャーを受けられることでレベルアップすることができます。
- JFA全日本U12サッカー選手権大会の審判として派遣、高校選抜合宿への派遣など
- 高校卒業年度に2級取得が可能です。
- 同世代の審判仲間から刺激を受け切磋琢磨をすることで自身のレベル向上につなげることができます。
- 審判活動することで、サッカーが更に上手くなります。

2. 背景と目的

- ・ U-18の試合は年々増加傾向にあり、高校生のユース審判員が貴重の存在です。
- ・ 高校生から始めることにより、審判員としての人間性を高め、トップレフェリーへの入り口を提供したいと考えています。
- ・ サッカーへの関わり方として、「審判」という選択肢を選ぶ際に受け皿が整備されていません。
- ・ その中から才能のある人材を発掘して、トップレフェリーへの道筋を構築していくために本事業を行います。

3. 活動内容

- 本事業は1年ごとに更新することとし、単位制とします。
 - 希望する級への昇級は、それぞれ必要な単位を取得しなければなりません。
 - カリキュラムは次のスライドの通りです。
- なお、このカリキュラムは必要に応じて変更することもあります。

3. 活動内容

福岡レフェリースクール2023 カリキュラム

【前期】

内容	担当	単位数	チェック	備考
競技規則第1条~第9条	INS	1単位	必修	前期
競技規則第10条~第11条	INS	1単位	必修	前期
競技規則第12条	INS	1単位	必修	前期
競技規則第13条~第17条	INS	1単位	必修	前期
競技規則テスト	INS	2単位	必修	Googleフォーム
体力測定	INS	1単位	必修	自己申告（月1回）
実技：主審（4試合）	INS	4単位	必修	練習試合・リーグ戦
3級昇級筆記・体力	INS	1単位	○	上記11単位取得済 →昇級審査受講可能

【後期】

内容	担当	単位数	チェック	備考
競技規則テスト	INS	2単位	必修	Googleフォーム
体力測定	INS	1単位	必修	自己申告or集合型
実技：主審（4試合）	INS	4単位	必修	練習試合、リーグ戦
3級昇級筆記・体力	INS	1単位	○	上記7単位取得済 →昇級審査受講可能
その他 研修	INS	1単位	○	その他
テクニカル研修会	INS	3単位	○	2級昇級には3単位必須

○は希望制とする

3-1 競技規則講義

- 競技規則第1条から第17条を4回に分けて実施します。
- 審判インストラクターによる講義形式です。
- リモートシステムを使用したオンライン研修が中心です。
- 毎回受講ごとに確認テストを行い、習熟を確認できます。

3-2 競技規則テスト

- Google フォーム等を使用して行います。
- 基本的に講義の内容から出題されます。
- 合格点を設定し、合格点到達まで何回でも追試を受けることができます。
- 合格点を超えることで単位を取得することができます。

3-3 体力テスト

- 「YO-YO test（間欠性回復力テスト）レベル1」を使用します。
- 2023年度中に体力テストを実施する予定です。

3-4 実技試合

- 高円宮杯U18リーグのアシスタントレフェリー、(可能であれば主審を)
- 高体連の練習試合等
- 主審として前後期4試合ずつ、計8試合以上を担当します。
- それぞれの試合で審判インストラクターからレクチャーを受けることができ、毎試合レベルアップできます。

4. 昇級について

- 3級審判員への昇級はこのレフェリースクールに参加することで昇級システムに参加することが可能です。
- 高校3年生に関しては、2級昇級を希望する者の中で、力のある審判員は審判委員会に推薦し、2級昇級アカデミー（別事業）において最終の選考ステージに進むことができます。

4-1 4級取得について

- 福岡県サッカー協会のHP (<https://fukuoka-fa.jp/>) に掲載されているサッカー4級審判員新規資格取得講習会を受講することで取得できます。
- オンラインで受講が可能です。
- 3月から5月にかけて10回にわたり開催されます。
- 日程については福岡県サッカー協会HPご覧ください。

4-2 3級昇級（前期）

- カリキュラムのうち、前期・後期それぞれ必修単位を取得することで3級昇級実技審査の受験資格を得ることがきます。

（例）前期：競技規則講義各1単位×4コマ＝4単位
体力テスト（月1回自己申告）すべて提出で1単位
競技規則テスト合格点到達で2単位
実技研修（主審4試合）で4単位

上記合計11単位を取得することで3級昇級実技審査を受けることができます。

4-2 3級昇級（後期）

- カリキュラムのうち、前期・後期それぞれ必修単位を取得することで3級昇級実技審査の受験資格を得ることができます。

（例）後期：体力テスト

（月1回自己申告orテストターによるテスト）で1単位
競技規則テスト合格点到達で2単位
実技研修（主審4試合）で4単位

上記合計7単位を取得することで3級昇級実技審査を受けることができます。

4-3 2級昇級(高校卒業後)

- 2級審判員になるとできること
 - ◆福岡県内の上位大会の試合を担当
 - ◆九州サッカー協会主催大会（プリンスリーグ九州、九州大学リーグ等）の試合を担当
 - ◆九州のトップフェリーへの推薦
 - ◆1級審判員（例えばJリーグ担当審判員）への昇級の仕組みへ参加できる

4-3 2級昇級

必修単位（通年：計18単位） + テクニカル勉強会（3単位）取得



1年間の活動状況・試合における評価点数・体力テスト・競技規則テスト等を総合的に審査



数名を2級昇級候補として審判委員会に推薦



2級昇級カテゴリー審判員と最終選考



2級昇級審査（九州高校新人大会など）

テクニカル勉強会（3単位）とは？

- 映像を用いた講義やディスカッション
- Jリーグ担当審判員によるレクチャー
- テーマを設定し講義を受けることができます
- 実際の試合の場面を設定したトレーニング ほか